

とうり さと 桃李の里

福島市立中野小学校 学校だより

平成29年10月24日発行(No.27)

文責：校長 渡邊昌和



○全国学力学習状況調査特集

本年度4月18日に実施された「全国学力学習状況調査」の集計結果が、9月以降全国一斉に発表となりました。これを受けて、中野小学校6年生の頑張りの様子を、校内・市内・県内・全国の視点から分析しましたので、その状況についてお知らせいたします。
(※なお、通知により、各小学校ごとの数値は明らかにできませんので、全国の数値を基にした「☆の数」にて表現させていただきます。)

(1) 各教科の状況から (☆☆☆:+10以上 ☆☆:+5~10 ☆:+1~5 * :全国±1未満 ★:-1~-5 ★★:-5~-10 ★★★:-10以下)

平均正答率	国語 A (主に知識)	国語 B (主に活用)	算数 A (主に知識)	算数 B (主に活用)
全 国	7 5	5 8	7 9	4 6
福島県	7 6	5 7	8 1	4 5
福島市	7 7	5 8	8 1	4 7
中野小	★★	☆☆☆	☆☆	☆☆☆

※数値の単位は「正答率」のため、「～点」ではなく「ポイント」となります。

- ①国語B・算数ABで、全国・県・市の平均正答率を上回り、特にB問題ではかなり上回った。
- ②国語Aが下回った。内容別(「話す・聞く」「書く」「読む」「言葉の知識」)に分類して分析すると、「話す・聞く」及び、「知識」(特に「漢字」の読み書きに関する問題)ができていない。
- ③算数では、内容別(「数と計算」「量と測定」「図形」「数量関係」)に分類して分析すると、「量と測定」(特に面積)に関する問題でやや下回ったが、それ以外の方野では上回った。

〈今後の課題〉

- (1) 国語Aは、基本的な知識・理解が問われている分野であるため、特に漢字の読み書きなど、地道な積み重ねや繰り返しを重視し、指導・支援を継続していくこと。
- (2) 「話す・聞く」分野や、文章の正確な読み取りなどは、読書、友人や家族との会話などの体験からも伸ばしていけること等考慮し、日常生活の面からも指導・支援を行っていくこと。
- (3) 調査該当の6年生は在籍が4名であるため、上記「平均」の数値にとらわれすぎず、個別に対応することに努め、一人一人の特徴に合わせたきめ細かい指導につなげていくこと。

(2) 質問紙調査の状況から

①全国の数値に対して、上回る数値を示している項目(学習内容に関する質問項目を除く)

(※各項目「はい」「まあ」「あまり」「いいえ」の選択肢がある。「はい」の数値のみ全国と比較し、上回る項目を選択)

(☆☆☆☆☆:+50以上 ☆☆☆☆:40以上~50未満 ☆☆☆:30~40 ☆☆☆:20~30 ☆:10~20)

【ベスト10】(全部で30項目以上の該当あり)

- *人が困っている時には、進んで助けていますか・・・(☆☆☆☆☆: 全国38.5)
- *自分には、良いところがあると思いますか・・・(☆☆☆☆☆: 全国38.6)
- *先生は、あなたの良いところを認めてくれますか・・・(☆☆☆☆☆: 全国47.3)
- *先生は、理解していないところを分かるまで教えてくれますか・・・(☆☆☆☆☆: 全国50.5)
- *学校に行くのは楽しいですか・・・(☆☆☆☆☆: 全国55.4)
- *テレビなどでニュースを見ていますか・・・(☆☆☆☆☆: 全国54.5)
- *家で、自分で計画を立てて勉強していますか・・・(☆☆☆☆☆: 全国30.0)
- *携帯やスマホの使い方、家の人と約束をしていますか・・・(☆☆☆☆☆: 全国30.9)
- *学級で協力してやり遂げ、嬉しかったことがありますか・・・(☆☆☆☆: 全国60.8)
- *話し合いで、異なる意見の良さを生かして話し合いますか・・・(☆☆☆☆: 全国13.9)

②全国の数値に対して、下回る数値を示している項目(学習内容に関する質問項目を除く)

【ワースト5】(下回ったのはこの5項目のみ) (★:-10未満 ★★:-10以下~-20未満 ★★★:-20以下)

- *家で、学校の授業の予習をしていますか・・・(★★★: 全国16.3)
- *将来、留学や国際的な仕事に就いてみたいと思いますか・・・(★★★: 全国16.0)
- *外人と友だちになったり、外国のことを知りたいと思いますか・・・(★★★: 全国40.6)
- *毎日、同じくらいの時刻に起きていますか・・・(★★★: 全国38.2)
- *朝食を毎日食べていますか・・・(★★★: 全国87.0)

〈今後の課題〉

- (1) 中野の子どもたちの頑張りが多く見られている。学習面でも、自分なりに計画を立て、宿題など取り組んでいる様子も見られるが、今後さらなる向上を目指すためには、「問題練習」や「予習」を取り入れた、より発展的な家庭学習に目を向けていく必要がある。
- (2) 家庭での生活に関しては、6年生に限らず、まずは「早寝・早起き・朝ご飯」を基本に、生活のリズムを見直し、より望ましい生活習慣を作り上げていくことが必要である。学校と各家庭が連携・協力しながら、一人一人の様子に合わせて、きめ細かく対応していきたい。